

# 創立80年 決意新た

## 静岡理工科大が記念式典

学校法人静岡理工科大は28日、静岡市駿河区のグランシップで創立80周年記念式典を開いた。

式典では体調不良で欠席した橋本新平理事長の式辞が代読された。式典では体調不良で欠席した橋本新平理事長の式辞が代読された。

「地域社会との連携を深め、開かれた学校として永続的に発展することを誓いたい。地域とともに、心躍る未来を作り上げていきたい」という言葉に、学校関係者は決意を新たにした。

静岡県自動車学校として1940年に開校して以降、63年の県自動車工業高(現・静岡北高)開校や91年の静岡理工科大開校など、

グループ校の創設や改革の歴史を映像で振り返った。さらに、静岡市中心部で2024年度の開設を目指す御幸町キャンパスなどの将来ビジョンも披露した。

式典後は、宇宙飛行士の毛利衛さんが「宇宙からの贈り物」と題して講演した。(社会部・大須賀伸江)



創立からの歩みを振り返った創立80周年記念式典  
＝静岡市駿河区のグランシップ